

ゆうりんだより

2014.10
Vol.17

仕事としての子育て

ゆうりん施設長 中上 純二

日々、子どもたちと関わっていて、いつも思うことがあります。

「仕事で子育てをする、ということとは」という自問です。親代わり、といっても、子どもにとってかけがえのない親の代わりにはなることはできません。

しかし、「仕事をして報酬を得る」という狭義の意味だけでは、割り切れないことも、施設で子どもたちと日々関わっている職員たちをみるとよくわかります。

私は、この仕事に就いてまだ2年目、まだまだかけだしではありますが、少し違う視点で捉えてみました。

シヨビビジネス然り、プロスポーツ然り、どんな職業人も、仕事をしている間は、自身の感情をしっかりとコントロールし、そのときのできる限りの「ベスト」を尽くします。おそらく、私生活では一人に言えないほどの感情が渦巻いていることもあるかもしれません。でもプロ（専門職）としてお客様に対して最高のパフォーマンス

（仕事）を提供します。子育ての仕事も、そこに一つの答えがあるのではないのでしょうか。

子育てをする親御さんは、それこそ24時間休憩なしのような状態ですが、私たちは、たくさんのお預かりしている子どもたちを複数の職員で育てていきます。

生活の中に入り込む施設の仕事では、ともすると、自身の感情や好不調を持ち込んでしまいがちです。

でも「プロ」として仕事をやる以上、そこをコントロールできるかどうかは重要ですね。

それが、仕事としての子育ての一つの考え方かな、と思うこの頃です。

一人ひとりが、子育てに関わる時間（仕事）では、自身の感情をできる限りコントロールし、「疲れてなくて、子どもをずっと見ていて、子どもたちの将来のために、よりよい判断ができ、言動につながることできる親のような大人」というベストパフォーマンスを提供できるように、心がけることではないでしょうか。



ゆりりん ～海の家～

名養連主催の「海の家」。小学生は、今年も篠島に行ってきたよ。Zさま/6/25
 幼児グループは、西尾の宮崎海水浴場へ。
 海に入るのは、最初は怖かったけど、慣れると楽しくて気持ち良かったよ。



～山の家～

今年は班ごとにキャンプに行ってきました。食事もみんなで協力して作り、自然の中で思う存分楽しみました。山には、普段見ることのない生き物もたくさんいて、とっても興奮しました。



みんなで作ったごはんをみんなそろっていただきます。
 さーて、おいしいかな?楽しみだね。



郡上のまちでサンプル作り。ケーキやラーメンなどおいしいそうなものがいっぱい、思わず食べそうになっちゃった。

ほだか



ほだか初の試み、1泊2日で海水浴に行きました。ある子は海草を怖がって海に入ることができませんでしたが、海水が顔にかかっても臆することなく、海を楽しんでいました。また、旅館の部屋で大きなテレビを見たり、豪華なご飯を食べたりして、初めてのお泊り旅行を満喫していました。スイカ割りや花火もして、とても楽しい、充実した1泊2日でした。



大高緑地公園でザリガニ釣りをしました。たくさん釣れたけど、触るのはちょっと怖いなあ。



大府みどり公園。通称「じゃぶじゃぶ池」で大好きな水遊びをしました。噴水がおもしろいんだよ。



ぞうユニットのデッキは広くて、日当たりも良くてとっても気持ちいいんだよ。



ふれあいセンターに集まる
ちびっこたちは、夏を満喫！
七夕まつり、プチトマトの
収穫、大好きな水遊び、流し
そうめんなど夏ならではの遊
びをたくさん楽しめました。
毎月の誕生日会では、ママ
からの「おめでとう」のメッ
セージに、子どもも周りの人
たちも幸せな気持ちになりま
す。
そして、いっぱい遊んだあ
とは、みんなで楽しいラン
チ。ママたちは、情報交換!?
という名のもと楽しいおしゃ
べりを楽しみます。



ふれあいセンターおおだか ～ちびっこの集い～



♪お魚さんは水の中...♪と元
気に体操した後は楽しいプール
遊び！大きくなった子は、大き
いプール。赤ちゃんも小さな
プールに入ってパチャパ
チャッ。みんな真っ黒になりま
した。
テラスになっているプチトマ
トを見て、「赤くなってる！」
「トマト大好き！」とみんな大
喜び。たーくさん収穫できまし
たよ。
流しそうめんは、とっても暑
い日になりましたが、お父さん
たちが長く組み立てた竹から、
そうめん、プチトマト、ブルー
ベリー、きゅうりを流してくれ
ました。暑さも忘れてみんな
ニコニコでしたね。

きょうわ

つまずきを成長の力に変えて大きくならう
「大人」になるって、そんなに簡単じゃない

きょうわでは、6名の子どもたちが、自立へ向けて仕事をしながら生活をしています。

ある子どもは、人間関係でつまずきました。また、ある子どもは金銭管理でつまずきました。他にも、親子関係や社会人としての振舞い方、お金を稼ぐことの厳しさ等、次々とたくさんの壁が立ちはだかります。

社会人とはいえ、まだ中学校を卒業したばかりの子どももいます。上司からの厳しい指導を素直に聞けず反発してしまったり、押しつぶされてしまったりすることもあります。その度に職員からは、口うるさい上司はどここの職場にもいるということ、次の仕事を見つけてから辞めたほうが良いということなどを助言して、子ども達もなんとか続けようと踏ん張っています。

しかし、行かなくてはいけないことがわかっていても、どうしても行くことができなくなることもあります。そのような時には、子どもを心を支えつつ、社会人として仕事を辞める時のけじめのつけ方指導しています。



大人からすると、簡単に乗り越えられそうなことでも、若い彼等にとっては、まだまだ難しいことのようにです。

子どもたちは今、傷ついた心を「きょうわ」で癒しながら、社会人としての一步を踏み出そうとしています。

職員紹介

ほだか保育士 加藤 菜摘

私は、幼い頃から子どもと関わる仕事に就きたいと、保育士を目指していました。学生時代は、地元の保育園か幼稚園での就職を考えていましたが、今年から、ほだか保育士として働いています。

ほだかは、それぞれのユニットが家庭のような一室となっており、自分が想像していた施設とは随分違っていました。子どもはとても素直なのですが、仲良くなるうと近付けば、「○○ちゃん(担当職員)がいい!」とそっぽを向かれ、とある子どもには介助を拒否されることもありました。

他の職員の前では、行わないようなことも、私の前では悪ふざけばかりで、注意をしても耳を傾けてもらえず、我慢の日々が続きました。「いや!」と言われることが度々ある中、押し引きを繰り返したり、かけっこで競争したり、積極的にスキンシップを図ることで、仲介に入る職員がいなくても、子どもと一対一で関わることでできる介助が増えていきます。



た。少しずつですが、距離が近くなることを感じられとても嬉しく感じました。

しばらくは、子どもとの関係を築くことだけで必死でしたが、子どもの養育以外にも、家族支援やメンタルケアも非常に大切な仕事であることを学びました。

「ゴール」や「正解」のないこの仕事で、私はまだまだ手探り状態ですが、愛情を持って関わることを第一に、遊びの引き出しを増やし、個々の特徴に合わせた対応や解決策を試行錯誤しながら頑張っていきたいと思えます。



小尾 康友 おび やすとも

所属: ゆうりん主任指導員

勤続年数: 10年

趣味: サッカー、音楽鑑賞(ロック)

好きな言葉: 大丈夫

嫌なこと: 理不尽

「地元大高の環境は大きく変わりましたが、
今でも変わらず地域の方の支えが続いています。」

——小尾さんはこの地元大高出身と聞きましたか？

そうですね。実は、私はゆうりんの子どもたちが通っている大高中学校出身なんです。大高北小学校近くの借家で幼少期を過ごしました。

——子どもの頃は、どんな遊びをしていたのですか？

当時は八幡神社でプラスチックのバットで野球を行い、今はなき八幡公園で集まり、小菊園、コンノブ、亀屋でお菓子を買って遊んでいました。裏道も多くあり、どろけいを行うと、近所の家の敷地も構わず走り回りました。他にも池でカエルを捕まえたり、

大高川に入り、カニや魚を捕まえた

り、ダムが壊れて溺れそうになったりと、町内中が遊び場でした。今やると怒られそうなことも近所のおばちゃんはやさしく見守ってくれました。

——軒遊びが年齢とともにどんどん広がっていきという感じですよ。今でも印象に残っている出来事は？

近所のおばあちゃん、おじいちゃんが好きで、一人で歩いていると、庭の果物をくれて、わらべうたや川遊びなどを教えてくれました。学校でも、小学校に迷い込んできた犬を我が家で飼うことになる、図工室で犬小屋を作りました。犬に会おうと、学校帰り

に多くの友達が家に立ち寄りしました。

木造の大きな土間と庭がある私の借家は、友達がよく遊びに来てくれました。他にも蚕を飼う倉庫を秘密基地にするなど、楽しい思い出がいっぱいです。

——今は、秘密基地にできるような環境がほとんどありませんよね。それでも、今も変わらないものってなんですか？

今でも大高町では、やさしい、おばちゃん、おじいちゃん、おばあちゃん、おじいちゃんを支えています。

例えば、幼稚園への道中、猫と遊ばせてもらい、畑を眺めていると野菜をいただけです。小学校への通学路では「あいさつが出来てえらいね」など、声をかけてくれます。放課後に多くの友だちが、ゆうりんの中庭に遊びにきてくれます。お祭りの横笛も毎週のようにならぬに教えてくれます。他にも町内の役員様、PTAのおやじの会、鳴子踊りの華調舞月、鳴海商工会と様々な方々が支えてくれます。

——ほだかの子どもたちにも庭越しに良く声をかけていただいていますしね。昔と比べて大きく変わったと感じることは？

区画整理がどんどん進み、昔の遊びは減っています。また、大高町での子どもの万引き件数が増えたと聞きました。子どもが「友人より万引きに誘われた。」と帰って来た時にどう答えたら



フットサル大会に向けて、毎年子どもたちと練習に励んでいます。

か聞くと、「お店のおばちゃんを悲しませたくなかったから断った。」と言いました。万引きをする子どもは欲しくもない同じ物を繰り返し盗ると言います。言葉に出来ない悲しさと怒りなどの感情が万引きに繋がることが多いと思います。「あの人を悲しませたくない」という思いが子どもの善悪の判断を育て、子どもの自律へと繋がっていくのではないかと思います。

——最後に職員として何か伝えたいことは。

どの家庭でも子育ては困ることがいっぱいあります。ゆうりん職員は専門職とはいえ若い職員集団が悪戦苦闘して子育てをしており、至らないことが多くあります。今後とも大高の素敵な皆様のご指導のもと、皆様の愛情を子どもに分けていただき、子どもたちの生きる力を身に付けることが出来たら幸いです。

平成25年度決算会計報告

勘定科目	法人本部	児童養護施設 ゆうりん	乳児院 ほだか	自立援助ホーム きょうわ	合計
収入					
利用料収入	0	0	0	1,891,265	1,891,265
措置費収入	0	171,741,633	143,289,820	16,826,657	331,858,110
運営費収入	0	4,388,040	0	0	4,388,040
経常経費補助金収入	0	3,485,900	3,268,063	0	6,753,963
寄附金収入	0	1,910,141	377,500	27,900	2,315,541
雑収入	10,000	4,700,944	6,838,742	630,259	12,179,945
借入金償還補助金収入	0	7,651,800	2,194,200	0	9,846,000
引当金戻入収入	0	562,650	664,950	730,050	1,957,650
国庫補助金特別積立金取崩額	0	5,241,354	958,758	0	6,200,112
事業活動収入計	10,000	199,682,462	157,592,033	20,106,131	377,390,626
支出					
人件費支出	130,000	123,109,954	111,463,736	12,488,250	247,191,940
事務費支出	774,425	166,672,513	17,064,169	3,763,191	38,274,298
事業費支出	0	35,784,990	14,720,972	1,167,681	51,673,643
減価償却費	30,150	10,924,673	5,094,858	118,764	16,168,445
事業活動支出計	934,575	186,492,130	148,343,735	17,537,886	353,308,326
収入					
借入利息補助収入	0	0	0	0	0
受取利息配当金収入	8,725	11,948	15,432	968	37,073
会計単位間繰入収入	0	0	0	0	0
経理区分間繰入収入	28,348	0	0	0	28,348
事業活動外収支計	37,073	11,948	15,432	968	65,421
支出					
借入金利息支出	294,703	1,389,268	610,949	0	2,294,920
経理区分間繰入金支出	0	11,948	15,432	968	28,348
事業活動外支出計	294,703	1,401,216	626,381	968	2,323,268
経常収支差額	▲1,182,205	11,801,064	8,637,349	2,568,245	21,824,453
収入					
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0
施設整備等寄付金収入	4,054,146	0	0	0	4,054,146
固定資産売却益	0	0	0	0	0
特別収入計	4,054,146	0	0	0	4,054,146
支出					
基本金繰入額	0	0	0	0	0
固定資産売却損・処分損	0	52,166	0	0	52,166
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0	0	0
特別支出計	0	52,166	0	0	52,166
繰越活動収支差額	4,705,356	▲8,585,134	88,803,811	2,131,619	87,055,652
当期繰越活動収支差額	7,577,297	3,163,764	97,441,160	4,699,864	112,882,085
その他の積立金取崩額(+)	0	0	0	0	0
その他の積立金積立額(-)	0	10,000,000	0	0	10,000,000
次期繰越活動収支差額	7,577,297	▲6,836,236	97,441,160	4,699,864	102,882,085

平成25年度 貸借対照表

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	144,228,588
基本財産	566,960,103
その他の固定資産	122,462,694
資産の部合計	833,651,385
負債の部	
流動負債	40,546,681
固定負債	184,302,030
負債の部合計	224,848,711
純資産の部	
基本金	197,936,315
国庫補助金等特別積立金	234,391,617
措置施設繰越積立金	50,000,000
施設整備積立金	23,592,657
次期繰越活動差額	102,882,085
純資産の部合計	608,802,674



事業報告

「明日につながる育み」

平成25年度は、中央有鄰学院にとって転機の一年でした。

児童養護施設ゆうりん、乳児院ほだかともに施設長が新任、新しい船出となり、職員一同、あらためて自分たちの使命は何か、そして掲げた理念をもう一度再確認した一年でもありました。

経営陣の一新にともない、これまでの体制についても見直しました。あえて「試行錯誤」の年度と位置づけ、「いいものを残しつつ、仕事のムリ、ムラ、ムダを洗い出す」、さらに、これまで培ってきたであろう職員の力量を、最大限に発揮できる環境を整え、「子どもの育ちにとっていいことであれば、まずは、やってみる」という姿勢で臨みました。

施設の子どもを取り巻く環境は、大きく変わろうとしています。国は、施設的环境を大部屋から小規模化(大舎から小舎へ)し、より家庭的な環境を目指すことを示しており、中央有鄰学院がすでに4年前から取り組んでいる小舎制がスタン

ダードとなる方向付けが示されています。

その意味からも、中央有鄰学院の実践は、今後の家庭的な養護の具体的な道筋にならなければなりません。

平成25年度は、そのための土台づくりと位置づけ、これまでたどってきた足取りをもう一度振り返り、児童養護施設とは何か、乳児院とは何か、何をすべきか、またどうあるべきか、を常に問うた一年でした。

まだまだ課題はたくさんありますが、私たちの使命を忘れることなく、また外すことなく、子どもたちが健全に育っていくよう、明日につながる育みの実践を、職員が一丸となって取り組んでいきます。



事務局通信

福祉サービスの事業者は、利用者からの苦情の適切な解決に努めることになっていきます。中央有鄰学院では、左記の通り苦情解決責任者と受付担当者を設けております。

〈ゆうつりん〉 TEL052(621)2441

苦情解決責任者 中上 受付担当 小尾

〈ほだか〉 TEL052(693)5668

苦情解決責任者 梅村 受付担当 川瀬

〈きよつわ〉 TEL0562(85)1880

苦情解決責任者 中上 受付担当 宗吉

〈第三者委員〉

福祉サービス苦情相談センター

TEL052(910)7976

☆★催し物のご案内☆☆

ふれあいフェスティバル2014

平成26年11月16日(日)

午前10時30分から午後2時

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関でお越しください。



平成26年4月1日から平成26年7月31日までに、寄贈招待ボランティア活動にご協力いただきました方々のご紹介をさせていただきます。紙面の都合上内容は省略させていただきます。願不敬称略(記載されていない方がございましたらお許しください)。

寄贈・招待

【団体】

愛知県調理師会 葵ライオンズクラブ (株)アミエ いけばな山月

ZOO法人カカオの木 加賀産業(株) K&EZ大高店 正直屋コンフレックス(株)

セカンドハーベスト 中部善意銀行

デバ名古屋オーシャンズ (株)チユリアンナ

タリーズコーヒージャパン(株)

東海アイスクリーム協会 トヨタ部品

愛知共販労働組合 (有)尾州商会

名古屋子ども青少年局

(株)名古屋食糧 (株)ジェイ・ストーム

名古屋民間児童入所施設連絡協議会

名古屋住友クラブ ちびっこ集い

日本キリスト教団鳴海教会

ヒルズウォーク徳重ガーデンズ

ZOO法人フラワークヤンドル

特定非営利法人夢シート りんの会

リビングデイスサービス 山田鶏卵販売所

日本玩具及人形連盟 (株)エティケー

名古屋名南ロータリークラブ shunido

オサム・ファーム 中京大遊びグループ

日本システム開発(株) 木村スポーツ

サンスイサービス(株) 東亜ライン(株)

三ツ甚 かえる介護タクシー

鳴海学区連絡協議会 (株)下栄

GOLFMEMBER セブイレブン大高南店 (株)結

荒川精肉店 共同募金配分金助成

(株)手塚プロダクション

【個人】

大橋和加子 大松澤光敏 永井修

片桐源紀 木下いつ子 笹順恵

志賀教夫 鈴木勝 鈴木理絵

中井重昌 福嶋俊郎 松岡昭

丸田優子 森昭勝 山口保

山口ミツノ 浜島四郎 山田佐智子

吉長敦子 吉見一起 前川隆男

山口義博 小林紀子 石原達也

星野美弥子 種洋史 星野雄大

西川紀子 矢島大地 長谷川達也

峰野充子 泉里紗 畔柳まどか

永谷康信 谷藤沙希 原田さゆり

加藤和世 道山朋子 井手ひかる

田畑舞 石井祐治 新美千尋

高阪正春 石川綾子 真木芳子

堀川道子 鷲頭智道 河西 ヒロ子

河西知子 宗吉美雪 小坂直樹

安田訓明 伊藤壽重 藤吉康司

田尻克子 大久保健一 荒川泰明

鈴木享 田島紀美子 熊谷劬

鈴木弘茂 鈴木美江子 杉本達哉

山口 洋子 水上脩 鶴木悠紀子

中村彰良 荒川達典 渡邊秀子

早川久代 山田利秋 永尾幸子

小林弥南 船木敏子 毛受小夜子

野崎瑠子 小尾裕一 西村登美子

片岡志保 針山信康 疋田豊

杉浦孝一 加納悟 野野芳恵

仲野禮子 堀部朗代 朝倉夏雄

飯塚君江 秋元浩之 山田育弘

池田初美 後藤順生 後藤節子

後藤雪江 紙屋祝子 上村優子

井本克二 坪田 節子 西海 昭延

山口浩導 若尾かね 山田ヒロ子

岡加多江 田畑洋子 原田 晴充

三浦和人 矢守信昭

COLUMN

リスクを見立てる

野球、サッカーなどプロの選手は、常に最高の技術をするのが求められます。そのために、練習を重ねます。

しかし、練習では、基本の反復練習のほか、最悪の事態に備え、ミスを広げないように「カバー」(味方の選手の動きにより生じた弱点を他の選手が援護すること)の練習をしています。

これは、プロの選手が、最高のパフォーマンスを求められることは当然のことながら、それ以前に、「人はミスをすること」を前提として、そのミスを最小限に食い止めることを意味します。ミスを食い止めるためには、そのミスを具体的に想定できなければなりません。具体的に想定できれば、そのカバーの方法が明確になります。

たとえば、イチロー選手のレーザースターム、すばらしいプレイです。しかし、画面に映らないところで、他の選手がキャッチャーの後ろで「カバー」をしています。

ショートゴロ、一塁への送球の場合でも、他の選手がカバーしています。成功確率の高いものであっても、必ず「ミス」を想定して「カバー」の体制をとっています。

私たちの仕事も同様、「今、この仕事をしているときに、①どんな事故やミスが考えられるか、②それを最小限に防ぐためには、どこに目を向けていなければいけないか、③誰に声をかけ、カバーを頼むか」といった思考が、プロとしての仕事の姿勢です。